

発行日：令和3年3月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001

☆ 健康祈願・コロナ禍終結を祈念 坂手神社左義長（佐千原） ☆

佐千原の坂手神社左義長が1月14日（木）に行われました。この日は午後1時30分からの同神社月次祭に続いて、2時から神社社務所前で宮司のお祓いを受け、町内の人たちが鏡餅を持参して開催されました。

この左義長で焼いた餅などを食べるとその年の病を除くと言い伝えられていますが、今年はとくにコロナ禍がはやく終息することを祈念して餅などが焼かれました。

なお、左義長はその年に飾った正月の門松やしめ縄、書初めなどを持ち寄って燃やすという正月の火祭り行事で、この地方では別名『どんと焼き』とも呼ばれています。これは門松の青竹などが爆（は）ぜる音から付けられたものではないかといわれています。



☆ 君もサバイバルマスターになろう ☆

138タワーパークでは、防災チャレンジ「サバイバルマスターになろう」と題し1月17日（日）、【ファーストエイド編】（災害時の身の安全確保）が開催されました。

参加した小学生は、阪神淡路大震災の体験話を聞きながら、いざというときの身の安全確保、応急手当の仕方を真剣に学んでいました。次の企画は、3月7日、4月18日に開催を予定しています。（要事前予約☎51-7105）



3月のイベント情報

イベント名	開催日	会場	主催
中学校卒業式（予定）	3月3日（水）9時30分	葉栗中学校	葉栗中学校
138 防災チャレンジ	3月7日（日）10時～16時	138タワーパーク	木曾三川管理センター
小学校卒業式	3月19日（金）9時30分	葉栗小・葉栗北小学校	葉栗小・葉栗北小学校
138タワーパークさくら祭り	3月13日（土）～4月4日（日）	木曾川堤周辺	138タワーパーク
地域づくり協議会総会	3月26日（金）13時30分	葉栗公民館	地域づくり協議会

☆ 歴史探訪 ～笹野天神社 石彫神牛～ ☆



《造形的にも優れた一对の神牛》

令和3年丑年。葉栗連区内には牛と関係の深い菅原道真公をお祀りしている「天神社」が、笹野・杉山・大毛の3町内にあります。なかでも笹野天神社には一对の「神牛」が置かれています。

昭和11年9月に設置された笹野天神社（本殿創建1855年）の玉垣内にある石彫神牛（石造牛）。葉栗史誌の中でも一对の神牛で造形的にも秀作と紹介されています。

神社には通常、入口や本殿の両脇に石造の狛犬（こまいぬ）が置かれていますが、天神社や天満宮には、狛牛（こまうし）が置かれているところがあります。さらに狛犬とあわせ狛牛を置いているところもあり、その一つが笹野天神社です。

では、なぜ笹野天神社は狛犬とともに一对の狛牛を設置したのか？ 同天神社の元氏子総代の方によれば「記録には残っていないが、おそらく御祭神の守護として狛犬とあわせ、菅原道真公とかかわりの深い牛を狛牛として設置したのではないか」とのことでした。

造形美を感じさせる笹野天神社的一对の狛牛、雄雌の区別の有無を含め一見の価値があります。

メモ：天神社のご祭神は菅原道真（すがわらのみちざね）

学問の神様として有名な道真公は、藤原氏一族に疎まれ、九州の大宰府に左遷された。没後（903年）、都で多くの天変地異が発生し、これが道真公の怨霊によるものとされ、墓所のある大宰府に天満宮を、平安京には北野天満宮を創建し祀られた。その後全国に天満宮、天神社が創建され、その数は12,000社とも言われている。

また、菅原道真と牛との関係は深く「道真の出生年は丑年である」「道真は牛に乗り大宰府へ下った「道真が牛車を引く牛を可愛がった」など、牛にまつわる伝承や縁起が数多く存在する。

これにより牛は、天満宮や天神社においては祭神の使者として置かれるようになった。

（所沢図書館所蔵の資料を参照）

